別表３　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（Ａ４）

|  |
| --- |
| 建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等（土木工事等） |

分別解体等の計画等

|  |  |
| --- | --- |
| 工作物の構造（解体工事のみ） | □鉄筋コンクリート造　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 工事の種類 | □新築工事　□維持・修繕工事　□解体工事 |
| □電気　□水道　□ガス　□下水道　□鉄道　□電話□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 使用する特定建設資材の種類（新築・維持・修繕工事のみ） | □コンクリート　□コンクリート及び鉄から成る建設資材□アスファルト・コンクリート　□木材 |
| 工作物に関する調査の結果 | 工作物の状況 | 築年数　　　年その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 周辺状況 | 周辺にある施設　□住宅　□商業施設　□学校　　　　　　　　□病院　□その他（　　　　　　　　　　　　　）敷地境界との最短距離　約　　　ｍその他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容 |  | 工作物に関する調査の結果 | 工事着手前に実施する措置の内容 |
| 作業場所 | 作業場所　□十分　□不十分その他（　　　　　　　　　　　） |  |
| 搬出経路 | 障害物　□有（　　　）　□無前面道路の幅員　約　　　ｍ通学路　□有　□無その他（　　　　　　　　　　　） |  |
| 特定建設資材への付着物（解体・維持・修繕工事のみ） | □有（　　　　　　　　　　　　）□無 |  |
| 他法令関係（解体・維持・修繕工事のみ） | 石綿（大気汚染防止法・安全衛生法石綿則） | □有特定建設資材への付着（□有　□無）□無 |  |
| その他 |  |  |
| 工程ごとの作業内容及び解体方法 | 工程 | 作業内容 | 分別解体等の方法（解体工事のみ） |
| ①仮設 | 仮設工事　□有　□無 | * 手作業
* 手作業・機械作業の併用
 |
| ②土工 | 土工事　□有　□無 | * 手作業
* 手作業・機械作業の併用
 |
| ③基礎 | 基礎工事　□有　□無 | * 手作業

□　手作業・機械作業の併用 |
| ④本体構造 | 本体構造の工事　□有　□無 | * 手作業

□　手作業・機械作業の併用 |
| ⑤本体付属品 | 本体付属品の工事　□有　□無 | * 手作業

□　手作業・機械作業の併用 |
| ⑥その他（　　　　　　　　） | その他の工事　□有　□無 | * 手作業

□　手作業・機械作業の併用 |
| 工事の工程の順序（解体工事のみ） | □上の工程における⑤→④→③の順序□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）その他の場合の理由（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 工作物に用いられた建設資材の量の見込み（解体工事のみ） | 　　　　　　　　　　　　トン |
| 廃棄物発生見込量 | 特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み（全工事）並びに特定建設資材が使用される工作物の部分（新築・維持・修繕工事のみ）及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分（維持・修繕・解体工事のみ） | 種類 | 量の見込み | 使用する部分又は発生が見込まれる部分（注） |
| □コンクリート塊 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　トン | □①　□②　□③　□④　□⑤　□⑥ |
| □ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄ塊 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　トン | □①　□②　□③　□④　□⑤　□⑥ |
| □建設発生木材 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　トン | □①　□②　□③　□④　□⑤　□⑥ |
| （注）①仮設　②土工　③基礎　④本体構造　⑤本体付属品　⑥その他 |
| 備考 |

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。